

令和8年度

人権啓発DVDリスト

～ 人権感覚を培うために ～



入間市教育委員会 社会教育課

は じ め に

同和問題をはじめとする人権問題の解決にあたっては、人権意識の高揚を基盤とし、市民の一人ひとりが諸問題の正しい理解のもとに、差別される人の心の痛みや苦しみを理解し、共感できる心情を育むことが大切です。

その点、DVD などの映像作品は、各自の感性に訴え感動を与えるとともに、差別を憎み、差別をしない、許さない心と実践力を養ってくれるものと思います。

入間市教育委員会では、市民に効果的かつ気軽に利用していただけるよう、埼玉県及び全国で制作された同和問題をはじめとした「人権啓発DVDリスト」を作成いたしました。

家庭で、地域で、職場で是非ご活用ください。

目 次

○ 人権啓発DVDの貸出について	2ページ
○ 人権啓発DVD概要	3ページ
○ 人権啓発DVD一覧表(テーマ別)	17ページ

人権啓発DVDの貸出について

- 1 作品の概要を参考に、対象者、上映時間などを考慮して選びましょう。
- 2 貸出にあたり、電話連絡等で在庫を確認の上、直接社会教育課へお越してください。
- 3 教材によっては、活用の手引きがございますので、必要な方はお申しつけください。
- 4 貸出期間は概ね5日間です。終了しましたらすみやかに返却してください。
貸出期間については相談に応じます。
- 5 返却時には、返却カードに必要事項を記入の上、提出してください。今後の人権啓発や新規購入等の参考にさせていただきます。

受付日 令和 . . . ~ 返却日 令和 . . .

人権啓発DVD返却カード	
タイトル名	NO.
使用日	令和 年 月 日 ()
使用目的	
使用者	団体名
	代表者名 電話
視聴人数	

- 6 下記QRコードから貸出の申し込み、人権啓発DVDリストの閲覧が可能です。



貸出申込



DVDリスト

- 7 活用にあたり、ご不明な点等ありましたら、社会教育課にご相談ください。

入間市教育委員会社会教育課
TEL 2964-1111(内線4123)

人権啓発DVD概要

No.	タイトル	購入年	時間	対象	内容	備考
1	夕映えのみち	平成18年	38分	小学生 高学年～	もしもわが子がインターネットを使って、他の人の人権を侵したら、逆に、わが子がその被害者になり「いじめ」にあったら、あるいは学校や地域で同じ事件が起きたら…「あなたはどうしますか？」私たちに強く問いかける作品。	
2	ありったけの勇気	平成19年	27分	小学生～	「いじめ」をなくすために、友だちとの関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、お互いを認め合い、本音で話せる関係づくりなど、「いじめ」に立ち向かう勇気の大切さについて強く問いかける作品。	回覧 小A
3	老いを生きる	平成19年	35分	中学生～	明日はわが身かもしれない認知症の問題と、不幸にも家庭から受ける虐待。今日もどこかで高齢者のSOSが聞こえる…。 誰もが通らなくてはならない老いの問題を自分のこととして捉え、共に生きていく社会実現のためには何が必要かを問いかける。	
4	中学生のいじめを考える ～被害者・加害者・聴衆・傍観者～	平成19年	19分	中学生～	「いじめの四重構造」(被害者・加害者・聴衆・傍観者)そのどこかに自分がいて、他人の人権を踏みにじていないだろうか？ 「いじめ」の問題を分かりやすく提起し、その要因と構造を自覚させるとともに、人権の視点でいじめをとらえることの大切さを訴える。	回覧 中C
5	盲導犬キールの一生 (アニメーション)	平成19年	25分	小学生～	「盲導犬は、ただ道を教えてくれるだけだと思っていましたが、一緒にいるだけで気持ちを明るくしてくれる友だちなんです」キールのパートナー渡辺さんの言葉である。盲導犬としてひたむきに生きたキールの一生を描く。	回覧 小C
6	ケータイ・パソコン その使い方で大丈夫？	平成20年	22分	小学生 高学年～	インターネットを介した犯罪やトラブルが年々増加している。この作品は、ケータイやパソコンを使う際のルールとマナー、トラブルを未然に防ぐための対応策、トラブルへの対応策をドラマ仕立てで描く。	回覧 小C

7	公正採用選考のころ	平成 20 年	25 分	成人	公正な採用選考をしていくうえで最も大切なことは、人権尊重の意識をもつことである。人権を尊重する心があれば、自ずと応募者の能力と適正を正しく見極めることにつながる。採用選考における人権意識のあり方について問題提起する。	
8	ちょっと待って、ケータイ 2 ルールとマナーを守ろう (子ども向け) ケータイに潜む危険 2 子どもをケータイから守るために (保護者向け) <2本所有>	平成 22 年	32分 32分	小学生～ 保護者	文部科学省委託事業、青少年を取り巻く有害環境対策の推進事業より。子どもの携帯電話をめぐる問題にどのようにして対応すべきか関係者の理解を深めることを目的に制作されている。子ども向け、保護者向けの 2 本組。	回覧 小A 小C
9	夢のつづき	平成 20 年	40 分	中学生～	長い間社会に貢献し、家族に尽くしてきた高齢者が、なぜ疎んじられるのだろうか？ 主人公の徳治を中心に、世代の異なる人たちとのふれあいや、高齢者を支援するサービスの活用などで、家族の絆を深め、生きがいのある生活を取り戻していく様子を描く。	
10	人権のヒント(地域編) 「思い込み」から 「思いやり」へ	平成 22 年	25 分	成人 企業	町の喫茶店のママのところに、さまざまな思いをいだいた人々が集まってくる。その交流のなかから「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容。 ■ 結婚したら女は家庭に入るのが常識？ ■ 障がいのある人は何が何でも介護されるべき存在でしょうか？ ■ 自分を通すために強く主張して相手を傷つけたり、いい出せなくて自分が傷ついてしまったりしたことありませんか？ ■ 同和問題、外国人差別など、根拠のない思い込みと決めつけはありますか？	
11	部落の歴史(上・下) 同和教育	平成 22 年	27 分 28 分	成人	部落史は変わった、新しい部落史像を描く。 上:中世から江戸時代 (差別の源流を探る) 下:明治から現代 (近代化が存続させた差別)	

12	私の中の差別意識 部落差別問題から考える	平成 22 年	24 分	成人 企業	部落差別問題を通し、人の中に巣食う差別意識への気づきを促していく。 あからさまな部落差別は影を潜めたが、まだまだ結婚差別や就職差別などは残っているのが現状。この作品では、ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝えつつどうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供する。そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝える。	回覧 中C
13	クリームパン	平成 23 年	36 分	中学生～	仕事を解雇され、友人もなく自殺を考える若者が、パン屋を経営する女性の温かい心に触れて、立ち直っていく。 若者の姿を通し「いのちのきずな」について考えさせる作品。	
14	日常の人権Ⅰ －気づきから行動へ－ 女性の人権 子どもの人権 高齢者の人権	平成 23 年	23 分	成人	女性の人権・子どもの人権・高齢者の人権について、ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。	
15	日常の人権Ⅱ －気づきから行動へ－ 外国人の人権 障がい者の人権 部落差別 インターネットの人権侵害	平成 24 年	23 分	成人	4つの人権課題をドラマとドキュメンタリーで伝えます。ドラマで人々の心の中にある偏見を、ドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の痛みを伝え差別の解消をめざします。	
16	親愛なるあなたへ	平成 24 年	37 分	成人	妻の急死と自らの定年退職を契機に地域の人々と関わりを持ち始める男性の人間としての気づきと再生を中心に描いています。地域の中での人々との関わり方を人権尊重の面から見直す作品。	
17	武州鼻緒騒動 ～差別に立ち 向かった人々～ (アニメーション)	平成 24 年	27 分	中学生～	天保 14 年(1843 年)江戸の身分制度の中で起こった武州鼻緒騒動。鼻緒の売買をめぐる些細なケンカがやがて幕府を巻き込む大騒動へと発展していった。幕府は何を恐れ、長吏たちは何故命をかけてまで闘ったのか。差別への憤りに立ち上がったその精神は後の部落解放運動に脈々と受け継がれてきた。	

18	ほんとの空	平成 24 年	36 分	小学生～	団地に住む『空』オタクの中学生輝の家族が、外国人や高齢者に対する排除差別、原発事故に伴う風評被害の問題や同和問題など、さまざまな人権問題に直面する。これらの多くの人権問題に共通する根っこの部分は、誤った考え方や思い込み・偏見が起因していることを教えてくれる作品。	回覧 小B
19	いじめはゼツタイわるい (アニメーション)	平成 25 年	12 分	小学生～	いじめ防止アニメーション ハッキリといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせる・・・そうした行動をとるための力を、幼い時期の子どもたちに植え付けます。	回覧 小B
20	ごめんね、ミーちゃん (アニメーション)	平成 25 年	12 分	小学生 低学年～	「いのちの大切さ」「相手を思いやる気持ち」そんな当たり前のことが子どもたちの心から失われつつある。小学校低学年向けの分かりやすく心あたたまるストーリーの中で、『どんな生きものにも尊いいのちがあること、それを大切にしなければならない』ことを訴える。	回覧 小A
21	誇り ～差別といじめは超えられる～	平成 25 年	30 分	中学生～	震災や津波、そして原発事故と風評被害に襲われた福島県の人々の経験をもとに描かれている。情報に振り回され、事実の見えない風評被害という名の差別やいじめについて考える作品。	
22	インターネットと人権	平成 26 年	22 分	小学生 高学年～	インターネットに関して起こっている幾つかの実際の人権侵害を取材し、事件の背景やインターネットの特性について考えていく。 情報化社会の中で人権と向き合うために私たちがどうすべきかを探る。	回覧 小B
23	江戸時代の身分制度と差別された人びと	平成 26 年	15 分	小学生 高学年～	新しい研究の成果と教科書記述の変化をふまえ、発見された最新の史料を積極的に活用して映像化、教科書で授業を進める場合の補助教材、あるいは社会啓発を行う場合の学習教材として作成。ナレーションを「小学生版」(被差別者の呼称を極力使わない)と「中学生以上版」(被差別者の呼称を使う)に分けてあり、選択して視聴できるようにしてある。	回覧 小B

24	コスモス 秋桜の咲く日	平成 26 年	34 分	小学生～	発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝える教材。	
25	性的マイノリティと人権 あなたがあなたらしく生きるために	平成 26 年	30 分	中学生～	この教材では、性的マイノリティについて正しい理解を持ち、さらに、誰もが自分らしく毎日を過ごすため、立場の異なる一人ひとりは何をすべきか、また社会全体がどんな取り組みをすべきなのかを分かりやすく解説している。	回覧 中B
26	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集	平成 26 年	46 分	中学生～	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の回りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えている。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介する。	
27	同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～ (人権担当者向け) 未来に向けて (一般向け)	平成 26 年	61 分 19 分	成人	<人権啓発担当者向け> 同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめている。 <一般向け> 啓発現場においても使用できる有効なツールとしての映像もあり、同和問題の解決のために次世代へ伝承するもの。	
28	こえ かたち 聲の形	平成 27 年	30 分	中学生～	本作は、原作の物語を基本に、教材としてのテーマを付加したドラマ形式の学習教材。 原作の「聲の形」(講談社)は、現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを、読者が自然に考えることのできる教材であり、人権意識を常に高く持っていないと、周囲の人を傷つける可能性があることを教えてくれる。	

29	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	平成 27 年	35 分	中学生～	人権の保護や促進に多大な貢献を果たしてきた国際連合創設 70 周年を記念して、このビデオでは、世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題と、どのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、4つの人権課題とそれぞれに関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介している。	
30	ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～ 家族で考えるハンセン病	平成 27 年	56 分 20 分	成人 企業	この教材は、ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめている。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像もあり、次世代へ伝承しようとする作品。	
31	無関心ではいけない！ 障害者の人権 障害者差別解消法を理解する	平成 27 年	24 分	成人	人は誰でも老化によって足腰が弱ってきたり視力や聴力が衰えてきたりして、いつかは障害者と同じような不自由を感じる可能性がある。現在日本が取り組んでいる国連の「障害者の権利条約」批准に向けての要件である「差別解消法」への理解を深めるための作品。	
32	桃香の自由帳	平成 27 年	36 分	小学生～	劇的な事件は描かず、どの地域でも起こりうる出来事に光を当てている。日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人とが寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかける。	回覧 小A
33	イマジネーション Imagination 想う つながる 一歩ふみだす	平成 28 年	34 分	中学生～	「人権」を自分の問題として、また日常の問題として考える機会となるように制作してある。 子どもの人権－いじめ問題－(10分)、同和問題(10分)、障害者の人権－発達障害－(11分)の3部で構成され、全編を通して視聴するほか、エピソードごとに視聴できる。	回覧 中C

34	インターネットと人権 加害者にも 被害者にも ならないために	平成 28 年	30 分	中学生～	主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめている。	回覧 中A
35	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	平成 28 年	33 分	中学生～	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考える。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているかを学ぶ。	
36	ここから歩き始める	平成 28 年	34 分	成人	「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉える。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤と絆の紡ぎ直しを描くことで、高齢者が人間として誇りをもって生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材。	
37	防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える	平成 28 年	25 分	成人	虐待の芽は日常生活の中に潜んでいて、誰もが虐待の当事者になる可能性があるともいえる。そのような観点から本作品では、ドラマと解説を通して、日常の子育ての中で起こしがちな問題点を示し、虐待を防ぐために私たちができることを描いていく。	
38	わたしたちが伝えたい、 大切なこと アニメで見る 全国中学生 人権作文コンテスト入 賞作品	平成 28 年	31 分	中学生～	「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作された。どの作品も、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気づきのプロセスを描いている。入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としている。	
39	LGBTを知ろう	平成 29 年	20 分	成人 企業	LGBTの人たちを取り巻く現状を理解し、職場や教育現場でどのように具体的に取り組んでいけばよいのかを、イラストやデータ事例などを豊富に盛り込み分かりやすく解説している。	

40	その人権問題 わたしならどうする？ 家庭編	平成 29 年	18 分	成人	私たちの生活の中で、複雑な人間関係が絡み合い、自分が正しいと考える方を選択することが困難な場合がある。この作品は、さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどう行動するかを考える、視聴者参加型の人権学習映像集。 ジェンダー・いじめ・インターネット いじめ・高齢者虐待・DV・子ども虐待	回覧 中A
41	光射す空へ	平成 29 年	32 分 + 14 分	中学生～	まだ十分に認識されていない人権課題として、性同一性障害や性的指向における少数派の人々、若年性認知症と診断された人びとに対する偏見がある。 この映画では、大学生たちの悩みと学びを通して、若年性認知症と診断された人の人権、同和問題、LGBTの人たちの人権を扱い、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描く。	回覧 中B
42	わかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリド コロ～	平成 29 年	35 分	中学生～	このDVDは、「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考える機会となるように制作されている。インターネットによる人権侵害、高齢者の人権、外国人の人権のエピソードごとにも視聴できる。	回覧 中A
43	企業と人権 職場からつくる人権尊 重社会	平成 29 年	40 分	成人 企業	企業がなぜ人権に取り組む必要があるのか、企業に関わる主な人権課題にはどのようなものがあるのか等について、対処のポイントや先進事例を含め、分かりやすく解説している。	
44	あした咲く 「女性の人権」—ともに 輝ける社会をめざして—	平成 30 年	36 分	成人 企業	この作品には、生き方の異なる姉妹が登場する。独身会社員の妹と専業主婦の姉。それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えている。姉妹での対立や、父との対話、そして、地域の人々とのふれあいを通して、別の視点や価値観に気づく。	

45	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	平成 30 年	25 分	成人 企業	いま、企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められている。そのために、企業内で人権啓発の必要性が高まっている。そこで、この作品では、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということ、ドラマ形式で事例を取り上げながら考えていく。	
46	おはよう！ ゴミありませんか？	平成 30 年	14 分	小学生 低学年	清花は団地に住む小学 2 年生。ある朝、ゴミ出しの途中で疲れて階段に座り込んだ、上の階に住むおばあさんを見つける…。	回覧 小A
47	むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ	平成 30 年	13 分	小学生	外見や能力が異なるむしむし村のキャラクター達。誰でも苦手なこともある、得意なこともある。大切なのはお互いの違いを認め、相手の気持ちを思いやること。そして仲間と助け合っていくこと。そんなことを、子供達が楽しく学んでいけるアニメーション作品。	回覧 小C
48	障害のある人と人権	平成 30 年	33 分	中学生～	障害者差別解消法の理念に基づき、「障害のある人もない人も誰もが住みよい社会を作るためにはどうしたらよいのか」という課題に対し、障害のある人その人に障害があるのではなく、社会の方に障害があるという視点で見えていこうという問題提起。障害のある人の立場に立って状況や気持ちを理解することが大切と述べている。	
49	情報モラルを身につけよう 小学生のスマホの安全な使い方教室 —自分も相手も傷つけないために—	令和元年	21 分	小学生	スマホの所有率の急激な増加に伴い様々な問題が発生する。本作品はスマホを利用してトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、子どもたちに安全で正しいスマホの使い方を解説。情報化社会における正しい判断力と態度危険回避の方法を理解することをねらいとしている。	回覧 小B

50	VOICE！ 人権の教室	令和元年	38分	中学生 保護者 PTA	この教材はボイス＝声を出すこと、受けとることの大切さを伝えていく教材。＜オリンピック・パラリンピックと人権＞、＜北朝鮮による拉致問題＞、＜子どもの人権・いじめ問題＞の3つの人権テーマを学んでいく。	
51	認知症と向き合う	令和元年	30分	中学生～	認知症によくみられる症状、認知症に人の思いと家族の気持ちの変化、交流の大切さなどを描いたドラマ。認知症について正しい知識を持ち、認知症の人の視点に立って理解を深めることを目的に制作されている。	
52	そんなの気にしない －同和問題－	令和元年	17分	中学生～ 成人	気付いて一歩踏み出すための人権シリーズ① この作品は、二人の友だち同士が主人公。『そんなの気にしない』は親友に自分が同和地区出身だということを告白した時に返ってきた言葉です。 私たちがふだん何気なく使う言葉や態度の中には相手を傷つけるものがあるかもしれない。……	回覧 中C
53	パパは女子高生だった ～前田 良～	令和2年	28分	中学生～ 成人	女性として生まれて、男性としていきたいと思いつけ、女子高に進学したが納得できず、その後、性転換手術を受け、結婚、二児の父親となる。自分の子どもとして公に認められるために、裁判を行い1審2審と敗訴したが、最高裁で勝訴。やっと自分の子どもに戸籍ができる。小学校の高学年への講演の様子からスタート。訴えかける内容がLGBTへの理解ということを超えて、違いを認め合い、自分らしく生きることの大切さを力強く語っている。	回覧 中B

54	親や先生が知らない 子供防犯スクール ネット・SNSトラブル編	令和2年	25分	小学生 高学年～	ネット・SNS の親が知らない世界について専門家が指摘。ツイッターのハッシュタグ機能や LINE グループがいじめのきっかけになりやすい点の紹介。ライブ配信サイトの危険性がわかる。子どもはすでに知っている内容を親が知らないことを教えてくれる。また、子どもの捉え方と大人の捉え方の違いがクローズアップされている。 親子で視聴させたい内容。スマホを子どもに持たせた段階で親が知っておかなければならない内容である。	回覧 中A
55	これが私の生きる道 ～仲岡しゅん～	令和2年	30分	中学生～	仲岡しゅん(34歳)、男性の戸籍を持ちながら女性弁護士としてテレビやラジオ、さらに年100回を超える講演で全国を飛び回る。自身の体験や弁護士経験を裏付けに偏見や差別の不合理を打ち砕こうとしている。「皆違って、皆いい」の本質を詳細に解説している。講演を映像化している部分が多い。	
56	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	令和2年	35分	中学生～	令和2年度法務省委託の人権啓発動画。隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきたハンセン病患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録している。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近縁の動向など、ハンセン病に関する誓いを深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるDVDである。	
57	今そこいる人と、 しっかり出会う ～同和問題～	令和3年	24分	中学生～ ワークシートあり	生まれた場所や住んでいる場所だけで、偏見を持たれ、差別されるという理不尽な差別が同和問題。現代社会でも様々な差別の問題が起こっている。この作品では同和問題をモチーフに人と人がしっかりと出会い、差別とどう向き合っていくかについてのヒントになる作品であり、登場人物それぞれの立場に立って考え視聴することが有効である。	回覧 中C

58	<p>知りたいあなたのこと</p> <p>～外見からわからない障害・病気を抱える人～</p> <p>ヘルプマークを知っていますか？</p>	令和3年	21分	中学生～	<p>外見からわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多い。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず辛い思いをすることも多い。この作品では二人の難病患者とてんかんと発達障害を持つ大学生を取材し、どのような場面で困り、どのような配慮が求められているのか。外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通じて、自分たちに出来る配慮をともに考えていく作品である。</p>	
59	<p>シェアしてみたらわかったこと</p>	令和3年	46分	中学生～	<p>上京して期待を胸に入居したシェアハウス。そこに暮らしていたのは、個性豊かな住人達、この住人達との交流は戸惑いの連続だけど時間空間、思いをシェアして初めて気づくこともある。○外国人に関する人権、○性自認や性的指向に関する人権、○外から見えにくい障害のある人の人権、○災害時の人権の4つの分野から視聴できる。</p>	回覧中B
60	<p>お互いの本当が伝わる時</p> <p>-障害者-</p>	令和4年	24分	中学生～	<p>雇用分野に関して改正障害者雇用促進法が、雇用以外の分野に関して障害者差別解消法が制定・施行され、事業者事業主に対して、障害者に対する「不当な差別的取り扱いの禁止」「合理的配慮の提供義務」が定められた。しかしながら障害者に対する差別は解消されとは言えず、自分が意図せずに相手を傷つけている事例がある。視覚障害者、発達障害者の事例、「医学モデル」と「社会モデル」</p>	
61	<p>夕焼け</p> <p>～ケアラー誰もが人権尊重される社会を～</p>	令和4年	35分	中学生～	<p>相手が家族や親しい人であっても、毎日誰かの介護や世話をすることは、身体的、精神的、経済的に大きな負担がかかります。特にヤングケアラーは、学校に通い、友人と交流して成長する重要な時期であるにもかかわらず、その状況が周囲から見過ごされることが多いという問題があります。本篇は、中学生が弟の世話や家事に追われる中で自分の本当の気持ちを見つめなおし、将来に向き合うための一歩を踏み出します。</p>	回覧中B

62	性の多様性とLGBTQ+ ～誰もが自分らしく生きるために～	令和4年	28分	中学生～	性のあり方は多様で、すべての人に関わりがあるものです。本作品は、「性のあり方」についての基礎知識をわかりやすく解説しながら、典型的でないといわれる性のあり方の人たちへのインタビューを通して、性には様々な形があることや、性的マイノリティを取り巻く実状についても伝えている。 性のあり方について理解を深めるための作品。	回覧 中B
63	映像で学ぶジェンダー入門 ④労働とジェンダー	令和4年	30分	中学生～	「女性の社会進出」が謳われる昨今だが、女性の労働環境は様々な面において多くの課題が残されている。労働においてハイヒール着用を強要されることに抗議する#KuToo(くーとう)運動は広く社会の関心を集めた。統計を見ても男女間の賃金格差は非常に大きく性別による職務分離、マタニティ・ハラスメントの問題も依然として存在している。これらの問題の発生する要因とこれからの労働のあり方について学ぶ。	
64	いじめ ～それぞれの思い それぞれの言い分～	令和5年	23分	中学生～	一見非があるように見えるいじめ被害者の事情、正義感がいじめに発展するまでに至った加害者の気持ち、板挟みになる傍観者の心理など、様々な立場にいる生徒を多角的に描くことで、相手の見えない事情を想像することの大切さを提起している。また「晒し」や「ステメいじめ」といった、現代特有のSNS上のいじめについても注意喚起している。	回覧 中C
65	ハラスメントの裏に潜む 無意識の偏見 (アンコンシャス・バイアス) ～職場のコミュニケーション 向上のヒント～	令和5年	24分	成人 企業	「アンコンシャス・バイアス」とは、無意識の偏見や思い込みのことで、日常の何気ない言動の中にも表れ、職場ではハラスメントにつながることもある。 この作品は、登場人物の視点や立場が変化する構成によって無意識の偏見を見える化し、どのようにバイアスと向き合っていくかを自分ごととして考える内容になっている。	
66	あなたは大丈夫？ 考えよう！デートDV	令和5年	30分	青少年 中学生～	この作品は、若者がデートDVに関する正しい知識を身に付け、被害者にも加害者にもならず、パートナーと対等な関係を築いていくためにはどうすればよいかを考えるための教材である。	

67	あなたは大丈夫？ 考えよう！児童虐待	令和5年	33分	小学生～	児童虐待の防止は、社会全体で取り組むべき喫緊の課題である。 この作品は、児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けるための教材で、こども向けパートと大人(保護者)向けパートになっている。	
68	あなたは大丈夫？ 考えよう！いじめ	令和5年	29分	小学生 中学生	この作品は、いじめをなくすためにはどうすればよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに学んでいく教材である。小学生編と中学生編になっている。	回覧 小C
69	障害のある人の気持ち 私たちの一歩	令和6年	18分	中学生～	実際に車いすを体験した二人の中学生のレポートと、パラアスリートのインタビューを通し、障害のある人がどのような手助けが必要とされているのか、私たちに何ができるのかを考える作品である。	回覧 中A
70	心をつなぐ、 はじめの一歩	令和6年	26分	成人 企業	職場における人権課題から、人は価値観や背景など一人一人違うということを理解し、互いを認めて尊重する気持ちの大切さを学ぶ教材である。誰もが生き生きと働くためのコミュニケーションのヒントとなる。	
71	NEW みんな笑顔になる 日まで	令和7年	30分	中学生～	ヤングケアラーは負担の大きさによっては、日常生活やその子の将来に影響を及ぼす。若年性認知症は社会的つながりから外れてしまい、自己の存在意義を見出せず辛い思いをしている。支援を必要としている人に、どのように関わっていくか考える作品である。	回覧 中A
72	NEW いつの間にか拡散 ネットに潜む部落差別	令和7年	21分	中学生～	部落差別(同和問題)に関して、SNSで被差別部落を書き込んだり、動画投稿サイトに特定の地域を公開するなど、大きな社会問題となっている。この作品は、インターネットに潜む差別意識を解消する対策を示し、部落差別に負けない力をつける必要性を訴えている。	

※備考欄の「回覧」表記は学校回覧中です。
視聴ご希望の場合は、社会教育課まで
お尋ねください。

人権啓発DVD一覧表(テーマ別)

※は学校回覧している作品
ゴシック:令和7年度購入作品

No	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
※33	イマジネーション imagination	平成 28 年	34 分	障害者の人権	中学生～
28	聲の形	平成 27 年	30 分	障害者の人権	中学生～
31	無関心ではいけない！ 障害者の人権 ～ 障害者差別解消法を理解する～	平成 27 年	24 分	障害者の人権	成人
24	<small>コスモス</small> 秋桜の咲く日	平成 26 年	34 分	障害者の人権	小学生～
※ 5	盲導犬クィールの一生	平成 19 年	25 分	障害者の人権	小学生～
48	障害のある人と人権	平成 30 年	33 分	障害者の人権	中学生～
58	知りたいあなたのこと 外見からはわからない障害・病気を抱える人	令和 3 年	21 分	障害者の人権	中学生～
60	お互いの本当が伝わる時 - 障害者 -	令和 4 年	24 分	障害者の人権	中学生～
※69	障害のある人の気持ち 私たちの一歩	令和 6 年	18 分	障害者の人権	中学生～
※49	小学生のスマホの安全な使い方教室 - 自分も相手も傷つけないために -	令和元年	21 分	インターネット	小学生～
※34	インターネットと人権 加害者にも 被害者にもならないために	平成 28 年	30 分	インターネット	中学生～
※22	インターネットと人権	平成 26 年	22 分	インターネット	小学生高～
※ 8	ちょっと待って、ケータイ2 ケータイに潜む危険2	平成 22 年	32 分 32 分	インターネット	小学生～ 保護者
※54	親や先生が知らない ネット・SNSトラブル編	令和2年	25 分	インターネット	小学生高～
※46	おはよう！ゴミありませんか？	平成 30 年	14 分	日常の人権	小学生低
※47	むしむし村の仲間たち	平成 30 年	13 分	日常の人権	小学生
45	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	平成 30 年	25 分	日常の人権	成人・企業
※40	その人権問題 わたしならどうする？	平成 29 年	18 分	日常の人権	成人
※41	光射す空へ	平成 29 年	32 分	日常の人権	中学生～
※42	わっかカフェへようこそ～ココロまじわるヨリドコロ～	平成 29 年	35 分	日常の人権	中学生～
43	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会	平成 29 年	40 分	日常の人権	成人・企業
38	わたしたちが伝えたい、大切なこと アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品	平成 28 年	31 分	日常の人権	中学生～
※32	桃香の自由帳	平成 27 年	36 分	日常の人権	小学生～
29	すべての人々の幸せを願って ～ 国際的視点から考える人権～	平成 27 年	35 分	日常の人権	中学生～

26	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品	平成 26 年	46 分	日常の人権	中学生～
※20	ごめんねミーちゃん	平成 25 年	12 分	日常の人権	小学生低～
※19	いじめはゼツタイわるい	平成 25 年	12 分	日常の人権	小学生～
21	誇り ～差別といじめは超えられる～	平成 25 年	30 分	日常の人権	中学生～
16	親愛なるあなたへ	平成 24 年	37 分	日常の人権	成人
15	日常の人権Ⅱ -気づきから行動へ-	平成 24 年	23 分	日常の人権	成人
※18	ほんとの空	平成 24 年	36 分	日常の人権	小学生～
13	クリームパン	平成 23 年	36 分	日常の人権	中学生～
※14	日常の人権Ⅰ -気づきから行動へ-	平成 23 年	23 分	日常の人権	成人
10	人権のヒント「思い込み」から「思いやり」へ	平成 22 年	25 分	日常の人権	成人・企業
※ 6	ケータイ・パソコン その使い方で大丈夫?	平成 20 年	22 分	日常の人権	小学生高～
7	公正採用選考のこころ	平成 20 年	25 分	日常の人権	成人
※ 2	ありったけの勇氣	平成 19 年	27 分	日常の人権	小学生～
※ 4	中学生のいじめを考える	平成 19 年	19 分	日常の人権	中学生～
1	夕映えのみち	平成 18 年	38 分	日常の人権	小学生高～
※64	いじめ～それぞれの思い それぞれの言い分～	令和5年	23分	日常の人権	中学生～
※68	あなたは大丈夫? 考えよう! いじめ	令和5年	29分	日常の人権	小・中学生
※25	性的マイノリティと人権	平成 26 年	30 分	性的少数者 の人権	中学生～
39	LGBTを知ろう	平成 29 年	20 分	性的少数者 の人権	成人・企業
※53	パパは女子高生だった ～前田 良～	令和 2 年	28 分	性的少数者 の人権	中学生～
55	これが私の生きる道 ～仲岡しゅん～	令和 2 年	30 分	性的少数者 の人権	中学生～
※62	性の多様性とLGBTQ+	令和 4 年	28 分	性的少数者 の人権	中学生～
63	映像で学ぶジェンダー入門 労働とジェンダー	令和 4 年	30 分	セクハラ・マタハラ	中学生～
65	ハラスメントの裏に潜む無意識の偏見 (アンコンシャス・バイアス) ～職場のコミュニケーション向上のヒント～	令和5年	24分	ハラスメント	成人・企業
51	認知症と向き合う	令和元年	30 分	高齢者の人権	中学生～
36	ここから歩き始める	平成 28 年	34 分	高齢者の人権	成人
9	夢のつづき	平成 20 年	40 分	高齢者の人権	中学生～
3	老いを生きる	平成 19 年	35 分	高齢者の人権	中学生～
※33	イマジネーション imagination	平成 28 年	34 分	子どもの人権	中学生～

37	防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える	平成 28 年	25 分	子どもの人権	成人
67	あなたは大丈夫？ 考えよう！児童虐待	令和5年	33分	子どもの人権	小学生～
※52	そんなの気にしない -同和問題-	令和元年	17 分	同和問題	中学生～
※33	イマジネーション imagination	平成 28 年	34 分	同和問題	中学生～
※23	江戸時代の身分制度と差別された人びと	平成 26 年	15 分	同和問題	小学生高～
27	同和問題～過去からの証言、未来への提言～ 未来に向けて	平成 26 年	61 分 19 分	同和問題	成人
17	武州鼻緒騒動 ～差別に立ち向かった人々～	平成 24 年	27分	同和問題	中学生～
11	部落の歴史(①27分②28分)	平成 22 年	左記	同和問題	成人
※12	私の中の差別意識 部落差別問題から考える	平成 22 年	24 分	同和問題	成人・企業
※57	今ここにいる人と、しっかり出会う -同和問題-	令和 3 年	24 分	同和問題	中学生～
72	いつの間にか拡散 ネットに潜む部落差別	令和7年	21分	同和問題	中学生～
35	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	平成 28 年	33 分	外国人の人権	中学生～
30	ハンセン病問題 家族で考えるハンセン病	平成 27 年	56 分 20 分	ハンセン病	成人
56	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	令和 2 年	35 分	ハンセン病	中学生～
44	あした咲く「女性の人権」	平成 30 年	36 分	女性の人権	成人・企業
50	VOICE！ 人権の教室	令和元年	38 分	障害・拉致・ 子	中学生 保護者
※59	シェアしてみたらわかったこと	令和 3 年	46 分	外国・性・障 害・災害	中学生～
※61	夕焼け ～ケアラー誰もが人権尊重される社会を～	令和 4 年	35 分	ヤングケアラー	中学生～
※71	みんな笑顔になる日まで	令和7年	30分	ヤングケアラー 若年性認知症	中学生～
66	あなたは大丈夫？ 考えよう！デートDV	令和5年	30分	デートDV	中学生～
70	心をつなぐ、はじめの一步	令和 6 年	26分	ハラスメント・発達障害 部落差別・外国人 性的マイノリティ	成人・企業



入間市教育委員会 社会教育課
☎04-2964-1111(内線 4123)